

STOP!
コロナ差別

お互いの人権を大切にしましょう

新型コロナウイルスに負けないために、今できること

新型コロナウイルス感染症への不安や恐れから、感染した人やその家族、医療関係者、県外から来た人などが、誹謗中傷、偏見や差別、不当な扱いを受けるなどの事態が起きています。このようなことは決して許されません。今、だれもが不安や心配な気持ちを抱えています。その気持ちを解消するのは、「他の人を傷つける」ことではありません。一人一人がお互いのことを考え、人権を大切にした行動をしましょう。

まけないよ
つながる言葉で
えがおのくらし

人を傷つける言葉を言ったり、行動したりするのはやめましょう

どんなに気をつけていても、だれにでも感染する可能性があります。感染の被害にあったことを責めるような言動や、SNS等での誹謗中傷、偏見や差別など、相手を傷つけるようなことは許されません。

デマやうわさ話など不確かな情報を広げるのをやめましょう

デマやうわさ話、不確かな情報を広げることにより、感染に関わる風評被害を生み、感染の不安を大きくします。不確かな情報や相手を傷つける情報を拡散したり、同調したりするのはやめましょう。

やさしさ・思いやり・感謝の心を大切にして行動しましょう

感染の被害にあった人たちが日常生活にもどることができるよう、温かく支えましょう。生活を支えているすべての人たちに感謝し、相手を思う心を大切にして行動しましょう。

人権相談窓口

みんなの人権110番(平日 8:30~17:15) ☎ 0570-003-110

子どもの人権110番(平日 8:30~17:15) ☎ 0120-007-110

女性の人権ホットライン(平日 8:30~17:15) ☎ 0570-070-810

外国語人権相談ダイヤル(平日 9:00~17:00) ☎ 0570-090-911

インターネット人権相談

インターネット人権相談



〈法務省 HP〉

